

金融税務委員会

中小企業の経営状況と地域、金融動向を学ぶ

当所では、九月二十一日(火)に金融税務委員会を開催した。落合委員長、熊倉専務理事挨拶後、落合委員長が議長に就任し議事に入った。

①小企業等経営改善資金(マル経資金)について②消費税の税制改正セミナーに



商業部会(二渡一實部会)では九月十六日(木)、長野県軽井沢町の軽井沢プリンスショッピングプラザ及び軽井沢タリアセンの視察研修会を開催し、三十九名が参加した。

商業部会

利便性・滞在時間の長期化狙う

軽井沢ショッピングプラザを視察

客の利便性・滞在時間の長期化を狙っているようで、佐野では中心街でもう一段ステップアップした回遊性を見つけるとアウトレットとの相乗効果が生まれるのではないかと感じた。

その後、軽井沢プリンスホテル内で昼食懇談会を行い、軽井沢タリアセンに移り浅間山の火山灰が降る中美術館を見学した。



同日は、日本商工会議所会頭のビデオメッセージが寄せられたのはじめ埼玉県知事、上尾商工会議所会頭などの来賓や、主催者である全国商工会議所青年部連合会長、上尾商工会議所青年部会長他が出席し、盛大な催しとなった。

ついて③とちぎビジネスサクセス支援事業について④セーフティネット状況に関する要望の概要についてそれぞれ講話があった。

それ事務局より説明した。その後、「中小企業の経営状況」と題して、国民生活金融公庫佐野支店横山博道支店長から、日本経済の状況、中小企業の現状、地域動向や金融動向等について講話があった。

商工会議所と会員事業所とのパイプ役として、小規模企業の経営改善に活躍している振興委員の平成十六年度研究会が、九月七日(火)に日光地区商工会議所の主管で開催され約五百五十名が参集、当所からは十一名が参加した。

九月十七日(金)、全国商工会議所青年部連合会第二十四回関東ブロック大会上尾大会が上尾市文化センターにおいて開催され、関東各地のYEG約千名が集まった。当所青年部からは恩田会長をはじめ五名が参加した。

その後、スズキ代表取締役会長の鈴木修氏を迎え「いつも考えていること」をテーマに大会記念講演が行われた。

佐野短期大学経営情報科一年生の鈴木由美さんが、八月三十日(月)から九月三(金)まで、当所で一週間の実務体験をした。

事務処理などを体験して「とても勉強になりました。商工会議所で学んだことを今後の学生生活や就職活動に活かしたいと思います」と笑顔で話した。(五十嵐)

10/10は産業まつり

商・工・農・一体で地場産品をPR

恒例の第十九回佐野市産業まつり(実行委員長・当所湯本副会長)が十月十日(日)、午前十時から午後四時まで佐野市大橋町の西部公共施設周辺において開催される。

今年も各種団体及び企業による展示・即売・実演、青空市、露店市などが盛大に行われる。

その他、豪華商品の当たる抽選会やびっこ広場、さらに周辺では、佐野共同高等産業技術学校の「学校展」、保健センターの「健康まつり」、郷土博物館の「企画展」、勤

労青少年ホームの「文化祭」等協賛事業もまつりを盛り上げる。

また、佐野どこでもカード会の「トクトク交換会」も乞うご期待。

お問い合わせは産業まつり実行委員会事務局(佐野市商工観光課内 ☎二〇一・二二三)まで。(五十嵐)



恒例の第十九回佐野市産業まつり(実行委員長・当所湯本副会長)が十月十日(日)、午前十時から午後四時まで佐野市大橋町の西部公共施設周辺において開催される。

今年も各種団体及び企業による展示・即売・実演、青空市、露店市などが盛大に行われる。

その他、豪華商品の当たる抽選会やびっこ広場、さらに周辺では、佐野共同高等産業技術学校の「学校展」、保健センターの「健康まつり」、郷土博物館の「企画展」、勤

労青少年ホームの「文化祭」等協賛事業もまつりを盛り上げる。

また、佐野どこでもカード会の「トクトク交換会」も乞うご期待。

お問い合わせは産業まつり実行委員会事務局(佐野市商工観光課内 ☎二〇一・二二三)まで。(五十嵐)

それ事務局より説明した。その後、「中小企業の経営状況」と題して、国民生活金融公庫佐野支店横山博道支店長から、日本経済の状況、中小企業の現状、地域動向や金融動向等について講話があった。

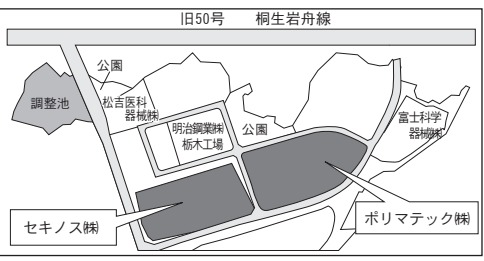
その後、スズキ代表取締役会長の鈴木修氏を迎え「いつも考えていること」をテーマに大会記念講演が行われた。

佐野短期大学経営情報科一年生の鈴木由美さんが、八月三十日(月)から九月三(金)まで、当所で一週間の実務体験をした。

事務処理などを体験して「とても勉強になりました。商工会議所で学んだことを今後の学生生活や就職活動に活かしたいと思います」と笑顔で話した。(五十嵐)

佐野みかも台産業団地(町谷地区)

首都圏に近く、優れた交通条件と環境に恵まれた佐野新都市。先月に続き、今回は分譲中の新産業業務拠点・佐野みかも台産業団地(町谷地区)に進出したセキノス株と、ポリマテック株の2社を紹介します。



当社が、昭和二十二年の設立以来一貫してポリマー製品(ゴム関連部品)の生産に関り、現在では「ポリマテックロジー・フォー・マルチメディア」のコンセプトで広くエレクトロニクス関連業界に部品供給している。

相田工場長は「この地で商品を生み、育て、鍛え、進化させ、マルチメディアコンポーネントの世界チャンピオンを目指します。そんな夢を共有し、挑戦し、成長し続ける夢追い人の集団でありたい」と意欲的に話してくれた。(五十嵐)

佐野みかも台産業団地

佐野みかも台産業団地は、今年一月にみかも工場を開設した。同工場は、主力製品であるリアプロジェクションテレビ用投射レンズユニットの生産工場として位置付け

られており、効率の良い生産ラインでの生産力増強、品質の安定、コストの低減等を目指している。

事故防止等の安全性には最大限配慮。また、全館空調完備により温度差が無い。みかも工場から世界に向けて、更に高機能の製品を供給したい」と研究開発に余念が無い。

され、昨年九月には栃木労働局長から快適職場推進計画の認定を受けた。

関根社長は「リアプロジェクションテレビは、液晶・プラズマに続く第三の薄型テレビとして注目されている。みかも工場から世界に向けて、更に高機能の製品を供給したい」と研究開発に余念が無い。(五十嵐)

当社が、昭和二十二年の設立以来一貫してポリマー製品(ゴム関連部品)の生産に関り、現在では「ポリマテックロジー・フォー・マルチメディア」のコンセプトで広くエレクトロニクス関連業界に部品供給している。

相田工場長は「この地で商品を生み、育て、鍛え、進化させ、マルチメディアコンポーネントの世界チャンピオンを目指します。そんな夢を共有し、挑戦し、成長し続ける夢追い人の集団でありたい」と意欲的に話してくれた。(五十嵐)

佐野みかも台産業団地

佐野みかも台産業団地は、今年一月にみかも工場を開設した。同工場は、主力製品であるリアプロジェクションテレビ用投射レンズユニットの生産工場として位置付け

られており、効率の良い生産ラインでの生産力増強、品質の安定、コストの低減等を目指している。

事故防止等の安全性には最大限配慮。また、全館空調完備により温度差が無い。みかも工場から世界に向けて、更に高機能の製品を供給したい」と研究開発に余念が無い。

され、昨年九月には栃木労働局長から快適職場推進計画の認定を受けた。

関根社長は「リアプロジェクションテレビは、液晶・プラズマに続く第三の薄型テレビとして注目されている。みかも工場から世界に向けて、更に高機能の製品を供給したい」と研究開発に余念が無い。(五十嵐)

され、昨年九月には栃木労働局長から快適職場推進計画の認定を受けた。

その後、スズキ代表取締役会長の鈴木修氏を迎え「いつも考えていること」をテーマに大会記念講演が行われた。

佐野短期大学経営情報科一年生の鈴木由美さんが、八月三十日(月)から九月三(金)まで、当所で一週間の実務体験をした。

事務処理などを体験して「とても勉強になりました。商工会議所で学んだことを今後の学生生活や就職活動に活かしたいと思います」と笑顔で話した。(五十嵐)

その後、スズキ代表取締役会長の鈴木修氏を迎え「いつも考えていること」をテーマに大会記念講演が行われた。

佐野短期大学経営情報科一年生の鈴木由美さんが、八月三十日(月)から九月三(金)まで、当所で一週間の実務体験をした。

事務処理などを体験して「とても勉強になりました。商工会議所で学んだことを今後の学生生活や就職活動に活かしたいと思います」と笑顔で話した。(五十嵐)

その後、スズキ代表取締役会長の鈴木修氏を迎え「いつも考えていること」をテーマに大会記念講演が行われた。

佐野短期大学経営情報科一年生の鈴木由美さんが、八月三十日(月)から九月三(金)まで、当所で一週間の実務体験をした。

事務処理などを体験して「とても勉強になりました。商工会議所で学んだことを今後の学生生活や就職活動に活かしたいと思います」と笑顔で話した。(五十嵐)

各地の委員と情報交流

栃木県振興委員研究会

て日光地区商工会議所振興委員二名が地域で取り組んでいる事業をとりあげた。続いて記念講演があり、日光東照宮教学室長の高藤晴俊氏から「世界文化遺産東照宮再発見」と題し、日

光東照宮と現在の世情を絡め、今までは違った角度からものごとを見ることにより、真実が見えてくるというユニークな話を聴いた。(金尾)

その後、スズキ代表取締役会長の鈴木修氏を迎え「いつも考えていること」をテーマに大会記念講演が行われた。

佐野短期大学経営情報科一年生の鈴木由美さんが、八月三十日(月)から九月三(金)まで、当所で一週間の実務体験をした。

事務処理などを体験して「とても勉強になりました。商工会議所で学んだことを今後の学生生活や就職活動に活かしたいと思います」と笑顔で話した。(五十嵐)

その後、スズキ代表取締役会長の鈴木修氏を迎え「いつも考えていること」をテーマに大会記念講演が行われた。

快適職場推進

光学ユニットで世界をリード

佐野みかも台産業団地

佐野みかも台産業団地は、今年一月にみかも工場を開設した。同工場は、主力製品であるリアプロジェクションテレビ用投射レンズユニットの生産工場として位置付け

られており、効率の良い生産ラインでの生産力増強、品質の安定、コストの低減等を目指している。

事故防止等の安全性には最大限配慮。また、全館空調完備により温度差が無い。みかも工場から世界に向けて、更に高機能の製品を供給したい」と研究開発に余念が無い。

され、昨年九月には栃木労働局長から快適職場推進計画の認定を受けた。

関根社長は「リアプロジェクションテレビは、液晶・プラズマに続く第三の薄型テレビとして注目されている。みかも工場から世界に向けて、更に高機能の製品を供給したい」と研究開発に余念が無い。(五十嵐)